



[愛知県知多郡]

CASE 14

## 逆境の小さな家で豊かに暮らす

物件名: **13坪のハナレ**

家族構成: 夫婦+子2人

設計: **濱田 修**

→P122

### 自

身も生まれ育ち、両親が暮らす母屋の空きスペースに、Tさん家族は離れを造ることにした。離れを建てられる土地は狭小、しかも傾斜地に隣接する。最悪の条件。依頼を受けたのは建築家・濱田修さん。どれをとっても条件は厳しい。ひとつずつ解決しながら、いかに豊かな空間を創造するかがポイントになりました。と語るその「ハナレ」は？

Tさんの要望は、テレビで見えるような発想で造ってほしい、コストを900万程度、家相に配慮、将来は両親が暮らすことも視野に入れた、などなど、なかなかの難題である。

しかし、濱田さんは言う、「家づくりは楽しくなごちや、はじまらぬい!」。まずは、基礎、板金、換気、大工などの工事を少ない資材で建設できるような設計にして、徹底したコスト管理を行った。傾斜地に床全体を跳ね出すことで平面を広くとり、浮遊感のある外観にした。必要最低限の広さだがフレキシブルに広く使えるように間仕切りを配置し、部分的に小さな吹き抜けを設け、採光と換気も有効に。こうして完成した、たった13坪の離れ。可変的な小空間に工夫をたぐり詰めたんだ。楽しい家、みんなで創造した離れだ。

## 豊かに暮らすための第一歩 「家づくりは楽しまなきゃ」



1.1階のリビング・ダイニング。例えば壁材をラワン合板、床を高級仕上げなどで経年変化を楽しめるようにして、コストを管理 2.貯蓄と調和する外観 3.ロフトのように設えた2階。空間を大きなウォールームとすることで、狭小空間とは思えない広さと同感を出した 4.リビングからキッチンを見る

### 13坪のハナレ

設計 濱田 修→P122

施工 前崎建築

敷地面積 341.12㎡

延床面積 42.79㎡

構造 木造在来工法2階建

工事費 880万円

竣工年 2007年